

Panasonic®

取付説明書

7V型ワイドVGAモニター 2 DIN AVシステム
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵 SDカーナビステーション



品 番

CN-S300WD

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(P.6～9)を必ずお読みください。

販売店様へのお願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのお願い

- 本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。
配線についての詳細は「配線のしかた」をご覧ください。(→裏面)

① ナビゲーションユニット(後面)

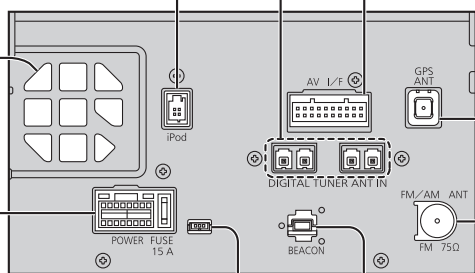
地上デジタルアンテナ接続端子
(DIGITAL TUNER ANT IN)

iPod/USB中継ケーブル接続端子
(iPod)

車両・AVインターフェース接続端子
(AV I/F)

排熱用ファン
周囲をふさが
ないでください。

電源コネクター
(POWER FUSE 15 A)
ヒューズ15 A内蔵



使用しません

ビーコンアンテナ接続端子
(BEACON)

GPSアンテナ接続端子
(GPS ANT)

ラジオアンテナ入力端子
(FM/AM ANT)

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品 名	数量
ナビゲーションユニット関係		
①	ナビゲーションユニット	1
	地図SDHCメモリーカード (お買い上げ時にモニター 底面へ挿入済み)	1
②	座付きねじ (M5 × 6 mm)	8
③	スペーサー/両面テープ	各4
GPS アンテナ関係		
④	GPS アンテナ (コード6 m)	1
⑤	防水ゴム	1
⑥	金属シート (車内取付用)	1
⑦	保護シート (車外取付用)	1
⑧	コードクランパー	5
コード/ケーブル関係		
⑨	トヨタ車用接続ハーネス	1
⑩	iPod/USB中継ケーブル (2 m)	1

番号	品 名	数量
地上デジタルアンテナ関係		
⑪	地上デジタルアンテナA	2
⑫	地上デジタルアンテナB	2
⑬	地上デジタルアンテナ コード(4 m)	4
⑭	コードクランパー	8
⑮	クリーナー	2

その他の付属品

	SDHCメモリーカード(4 GB)	1
	miniB-CASカード	1

主な添付品

取扱説明書	1
取付説明書(本書)	1
保証書	1
ユーザー登録ハガキ	1

- 寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2011

YEFM0410264 F0911-0

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(→裏面)

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

取付部の寸法・角度について

■ 寸 法

開口部：幅200 mm×高さ100 mm

取付部：幅180 mm×高さ100 mm
(2 DINサイズ)

■ 角 度

水平に対して40°以下

- 取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

お願い

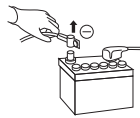
- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取付けしないでください。画像が乱れる原因となります。
- 保安装置(エアバッグ・盗難防止システムなど)を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。

お知らせ

- センターコンソールの形状や寸法により取付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

作業の順序

1 バッテリーの ⊖端子を外す



2 取り付け・配線をする

■ 取り付け

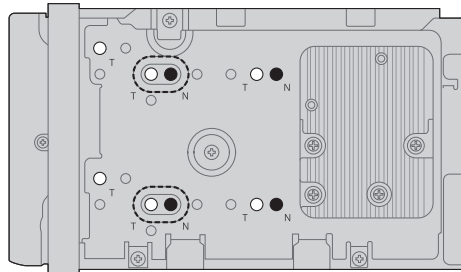
GPSアンテナおよび地上デジタルアンテナを取り付ける。

■ 配 線

各種コード・ケーブルを配線する。(→裏面)

他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ配線してください。

3 ナビゲーションユニット(側面)に 取り付け金具(ブラケット)を取り付ける



● トヨタ車・ダイハツ車の場合

「T」の刻印があるねじ穴(○)のうち、4カ所を選んで取り付けてください。

● 日産車・スバル車の場合

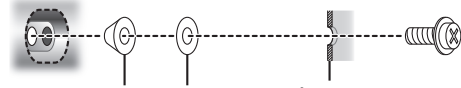
「N」の刻印があるねじ穴(●)に取り付けてください。

● 上記以外の車の場合

お買い上げの販売店にご相談ください。

○部のねじ穴に取り付けるときは

スペーサーを両面テープで取り付け金具(ブラケット)に貼り付けてください。



③ スペーサー

③ 両面テープ

取り付け金具 (ブラケット)

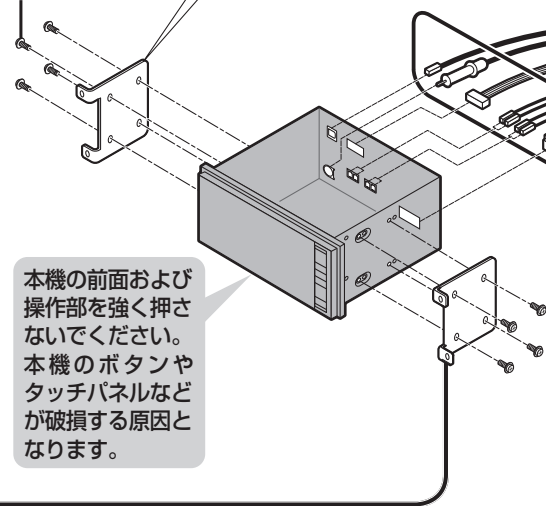
お願い

- 故障の原因となりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

- 車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。
- 年式・車種・グレードにより、専用キット(別売)が必要となる場合があります。
- 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け金具の凸部(位置決め)が当たる場合には、ニッパー等でカットして取り付けてください。

② 座付きねじ (M5 × 6 mm)



本機の前面および操作部を強く押さないでください。本機のボタンやタッチパネルなどが破損する原因となります。

センターコンソールに無理に押し込まないでください。配線(コネクタやコード)に負担がかかり、接続不良の原因となります。

取付例

4 ナビゲーションユニットに コード/ケーブルを接続する

● トヨタ車・ダイハツ車の場合

付属のトヨタ車用接続ハーネスで接続してください。

● 上記以外の車の場合

ケーブルキット(別売品: CA-LUK110D)などが必要となる場合があります。

お願い

- ショート事故防止のため、電源コネクターへの接続は、必ず他の配線をすませてから最後に行ってください。

5 ナビゲーションユニットを センターコンソールに取り付ける

6 バッテリーの⊖端子を もとに戻す

お願い

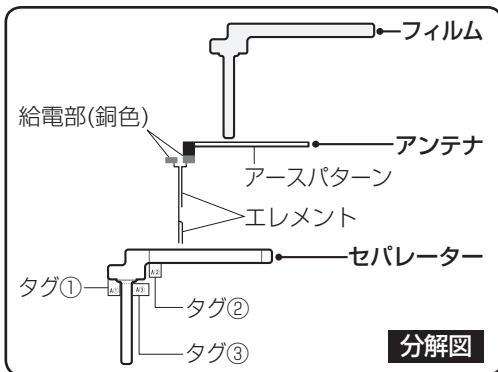
- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

地上デジタルアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

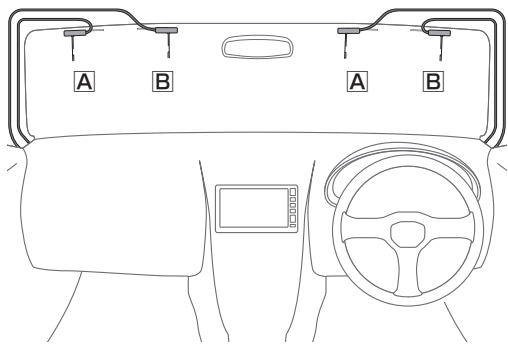
- アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。
- ピラーのカバーを取り外してください。(ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。)
- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取り、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
 - ・ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因となります。
 - ・気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。
 - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- 仮止めて、貼り付ける位置と左右の向きをご確認ください。貼りなおせません。
- 糊面や給電部に手を触れないでください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから20 cm以上離して貼り付けてください。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。
熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。

■ アンテナは3層構造です。



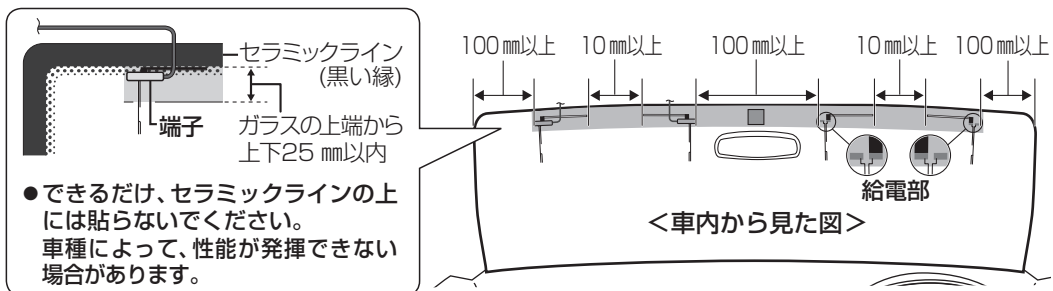
■ 取付例(車内から見た図)

左右1対ずつ(A B)



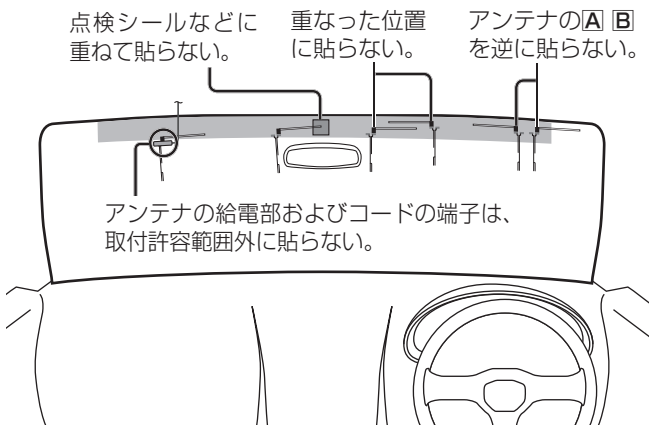
貼り付け位置について

- 必ず車室内(フロントガラスの上側)に貼り付けてください。
サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、アンテナの給電部およびコードの端子は、必ず取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。
※道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37



❌ 右記のような貼り付けは、絶対にしないでください。

- 国土交通省の定める保安基準に適合しない場合があります。
- アンテナの性能を十分に発揮できません。

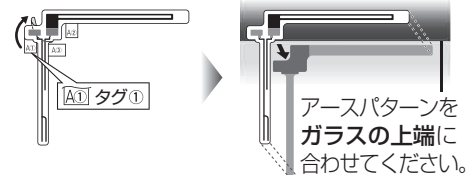


Aを例に説明しています。 Bも左右対称にして同様に貼り付けてください。

フロントガラスにアンテナを貼り付ける

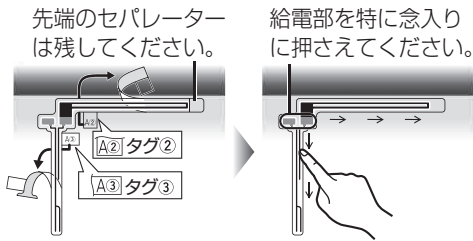
1 タグ①を持ってセパレーターをはがし、給電部を貼り付ける

- 貼付位置を確認してから貼り付けてください。



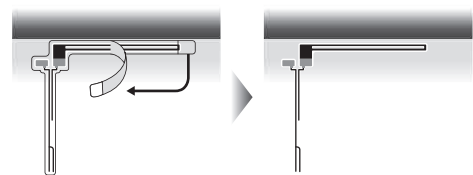
2 タグ②、③を持って順番にセパレーターをはがし、アースパターン/エレメントを貼り付ける

- 強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因となります。
- 貼り付けたあと、矢印の方向に、指などで均等に押し付け、ガラス面に密着させてください。
- 車外から見て、ガラスに密着していることを確認してください。



3 アースパターン側のフィルムに残っているセパレーターを持って、フィルムをゆっくりとはがす

- アースパターン/給電部/エレメントが貼り付いていることを確認してください。
- フィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻して全体を上からこすり、再度はがしてください。

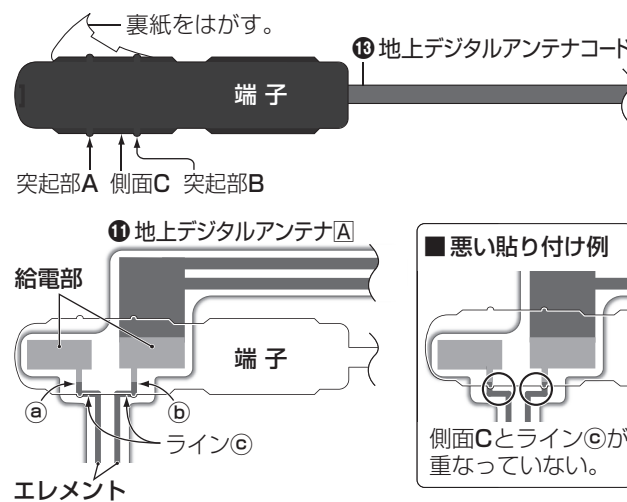


4 他の3枚も同様に貼り付ける

アンテナコードを取り付ける

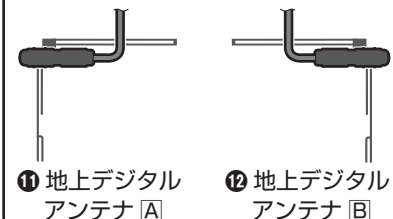
1 端子をエレメントの給電部に貼り付ける

- 端子の突起部A・Bとエレメントの⑤・⑥が重なるように、また端子の側面Cとエレメントのライン④が重なるように貼り付けてください。



必ず図の向きで貼り付けてください。

- アンテナコードの端子を逆向きに貼り付けると、性能が発揮できません。



2 コードを引き回す

- アンテナコードの端子の根元に負荷がかからないよう、ゆとりをもたせてください。
- 他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。TVの音声に雑音が入る原因となります。

14 コードクランパーコードの要所を固定する。

- 配線後、ピラーのカバーをもとに戻してください。

お願い

- ドライバーなどの先のとがったもので、ピラーの端から無理にコードを押し込んだりしないでください。コードが傷つき故障の原因となります。

GPS アンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナや別売のVICSビーコンユニットから、15 cm以上離して取り付けてください。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合(推奨)

中央部のガラス付近に水平に取り付ける



コードをドライバーなどの先のとがったもので押したりしないでください。コードが傷つき故障の原因となります。



⑧ コードクランパー
コードの要所を固定する。

20 cm以上



④ GPS アンテナ
⑥ 金属シート
裏紙をはがす。

お願い

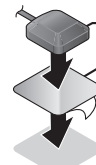
- 金属シートは、
 - ・必ず、付属の金属シートを使用してください。
 - ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから 30 cm以上離してください。
- GPS アンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障する(使えなくなる)場合があります。

お知らせ

- 車内にGPS アンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえざられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。(→取扱説明書)

車外に取り付ける場合

ルーフの平らな面に取り付ける



④ GPS アンテナ
⑦ 保護シート
裏紙をはがす。

- ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。

車内に雨水が入らないようにコードを引き回す



GPSアンテナのコード
裏紙をはがす。
⑥ 防水ゴム(裏面)



トランクのゴムパッキンに平行にあてる。



⑧ コードクランパー
コードの要所を固定する。

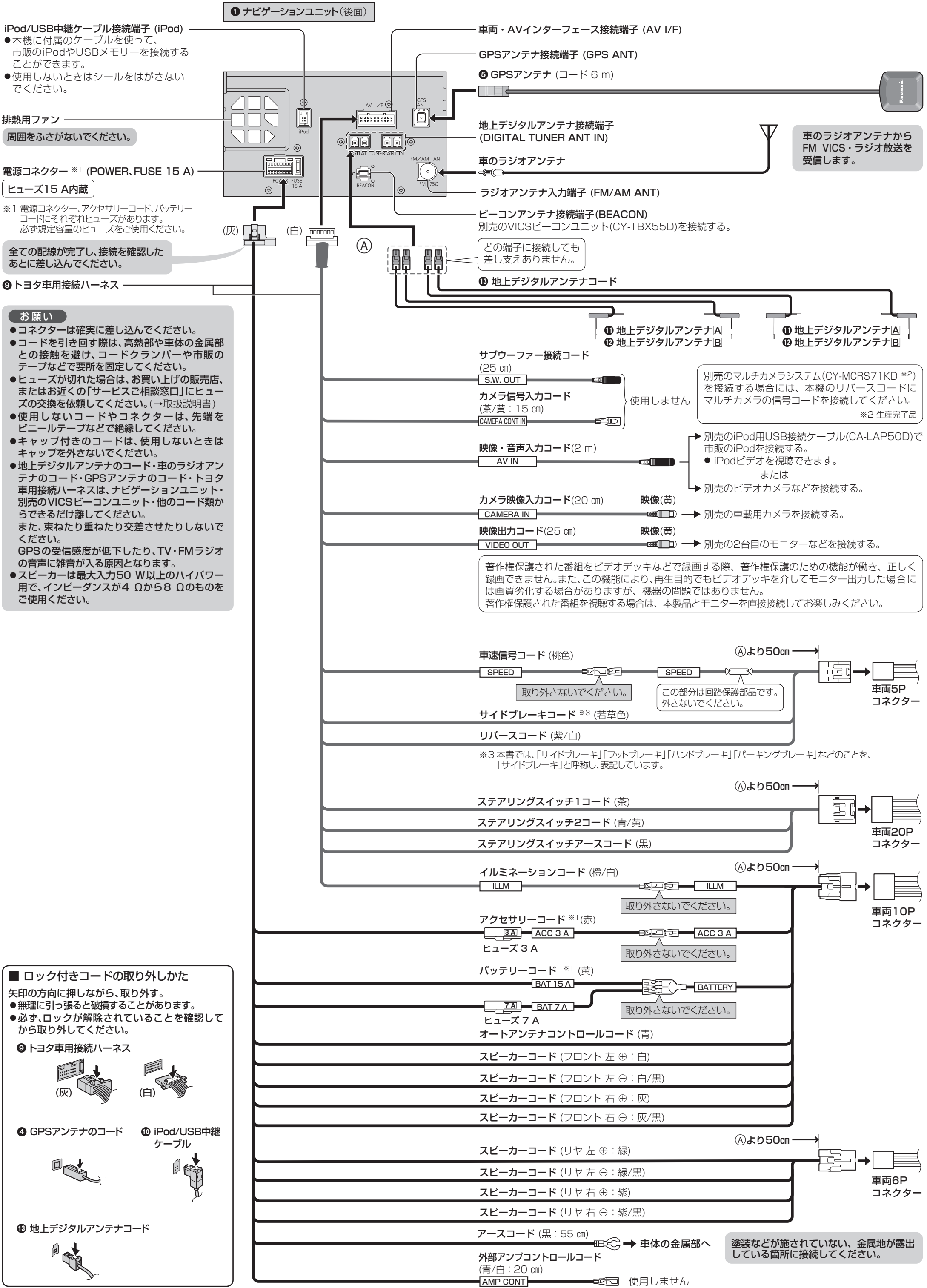
- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

※ 道路運送車両の保安基準 第18条「車枠及び車体」細目告示 第1節 別添20「外装の技術基準」

お願い

- GPS アンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPS アンテナを取り外してください。取り外すときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因となります。

配線のしかた (例)トヨタ・ダイハツ車の場合



取り付け・配線の確認

電源を入れる

1 車のエンジンをかける(ACCをONにする)
●本機の電源が入ります。

2 警告画面の注意事項を確認して、**確認**を選ぶ
●現在地画面(自車位置)が表示されます。
●現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。
(システムの起動準備中のため)

3 見晴らしの良い場所で、GPS信号(**GPS**)を受信していることを確認する



- GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(→取扱説明書)
- 正しい自車位置が表示されていないと、ジャイロ角度補正および3Dセンサー補正が「補正完」になりません。

ツートップメニューを表示させる

MENUを押す
●ツートップメニューが表示されます。



車両信号情報を確認する

1 ツートップメニュー(左記)から、**情報/**を選び、**車両信号**を選ぶ

2 車両信号情報を確認する

3 **パルスリセット**、**レベルリセット**、**補正リセット**、**センサーリセット**を選ぶ
●各項目がリセットされます。

4 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見晴らしの良い場所をしばらく(60分程度)走行したあと、右の項目を確認する

- 「車速信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号コードの接続部分が外れていないかを確認してください。
- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか？
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度が表示されます。
ACC電圧	約12 V(11 V～16 V)ですか？

車速パルス	走行後、数字が変化していますか？	●リセットすると「0」になります。
学習レベル	走行後、数字が変化していますか？ ●レベルは「4」が最大です。	●リセットすると「0」になります。
ジャイロ角度補正	走行後、「補正完」になっていますか？	●リセットすると「未補正」になります。
3Dセンサー補正	走行後、「補正完」になっていますか？	●リセットすると「未補正」になります。

お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
・渋滞・停車を頻繁に繰り返す ・右左折が多い ・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも「車速/パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
・別の車に本機を載せた ・タイヤを交換した ・タイヤをローテーションした

拡張ユニット情報を確認する

1 ツートップメニュー(左記)から、**情報/**を選び、**拡張ユニット**を選ぶ

2 拡張ユニット情報を確認する

ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか？
iPod ^{※1}	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか？
USB-Audio ^{※1}	市販のUSBメモリーを接続している場合、ON表示になっていますか？

※1 同時には接続できません。

車両情報を設定する

1 ツートップメニュー(左記)から、**設定**を選ぶ

2 **各種設定**を選び、**その他**を選ぶ

3 車両情報設定の**変更する**を選ぶ

4 車両情報を設定し、**完了**を選ぶ

車両情報		モーターアンテナ車
車種	軽: 軽自動車	モーターアンテナ車を選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。 [お買い上げ時の設定: OFF] ■モーターアンテナ車の場合 ^{※2} ONに設定してください。(インジケーター点灯) ●オーディオのON/OFFに連動してアンテナが伸縮します。 ■モーターアンテナ車以外の場合 OFFに設定してください。(インジケーター消灯)
	大型: 大型車両	
	小型: 小型車両	
	特定: 特定車両	
長さ	普通: 普通車両	[お買い上げ時の設定: 小型車両]
	大特: 大型特定車両	
	幅	
	高さ	
長さを<>で設定する [お買い上げ時の設定: --- (未設定)]		

※2 モーターアンテナ車で本機をお使いになるときの留意点

- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、VICS情報が受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

他の機器と組み合わせて使う

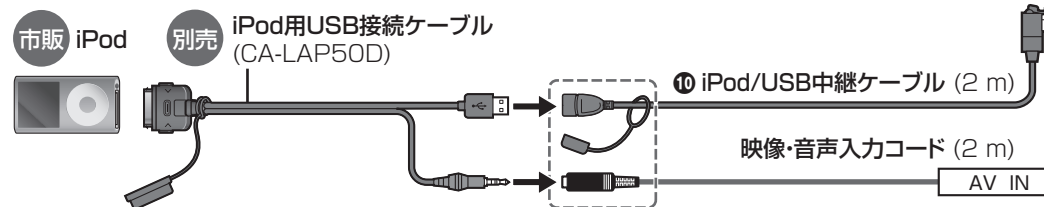
接続する機器の説明書も、よくお読みください。

推奨品以外はご使用にならない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ iPod/USBメモリー使用時のお願い

- 必ず本機に付属のiPod/USB中継ケーブルで接続してください。他のナビゲーションに付属されているケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- コネクタは確実に差し込んでください。
- 取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 運転中に動かないようにホルダーなどでしっかり固定してください。
- 車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ケーブルやコネクタが足で踏まれたり、運転の妨げにならないように、市販のクランパーやテープなどで要所を固定してください。
- 高熱部や車体の金属部、ヒーターの熱風や直射日光を避けて配線してください。
- 使用しないときは必ずコネクタにカバーやキャップをかぶせて保護してください。

iPod (iPodビデオを視聴する場合)



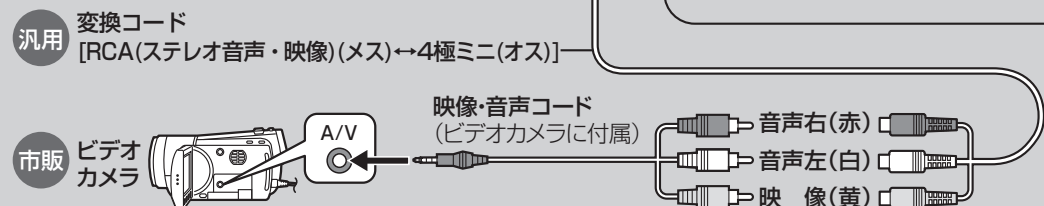
別売のiPod用USB接続ケーブル (CA-LAP50D) を使用しない場合は、下記のようにしてiPod、USBメモリー、ビデオカメラなどを接続できます。

iPod/USBメモリー



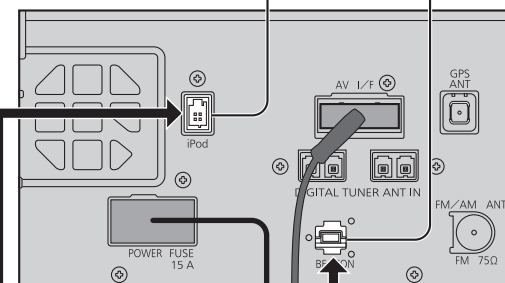
- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- iPodに付属のUSBケーブルで本機とiPodを接続した場合、iPodビデオを本機で視聴できません。本機でiPodビデオを視聴するには、別売のiPod用USB接続ケーブル (CA-LAP50D) でiPodを接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。

ビデオカメラ



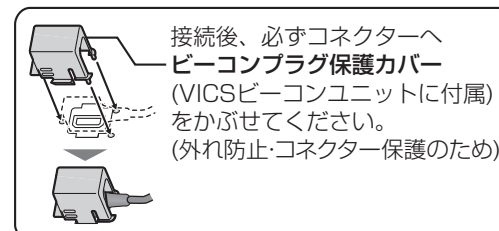
1 ナビゲーションユニット(後面)

iPod/USB中継ケーブル接続端子 (iPod)



VICSビーコンユニット

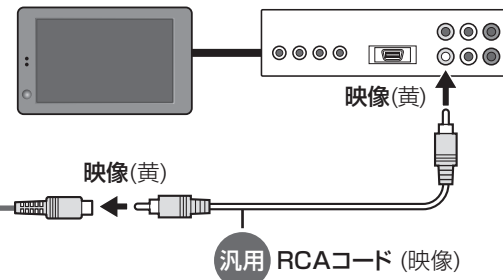
ビーコンアンテナ接続端子 (BEACON)



別売 VICSビーコンユニット (CY-TBX55D)

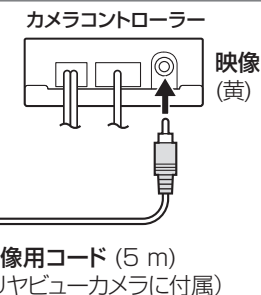
2台目のモニター

市販 モニター



リヤビューカメラ

別売 リヤビューカメラ (CY-RC70KD)



- 別売のマルチカメラシステム(CY-MCRS71D ※) を接続する場合は、マルチカメラの信号コードを本機のリバースコードに接続してください。

※生産完了品

4極ミニプラグは、下記の配線パターンのものでお使いください。

